

人生のつながりを創造する



スコット・ウィッカ グローバルセールスおよび マーケティング担当 バイスプレジデント兼 社長、モレックス

経歴

グローバルセールスおよびマーケティング担当バイスプレジデント兼社長として、スコット・ウィッカは顧客関係の構築、セールス推進専用の強力でコミットされたチームを率い、モレックスが世界中に人生のつながりを創造する上で役立っています。スコットとそのチームは、モレックスの顧客体験のデジタルトランザクションフォーメーションを率いて、eコマースと同様に顧客と会社の相互利益と顧客サポートの強化を促進するために働いています。5G、電気自動車、インダストリー4.0、コネクテッドモビリティ、その他の主な機能など、コアエリアのマーケティングおよびセールスプログラムにさらにフォーカスしています。

スコットは1993年にセールスエンジニアとしてモレックスに入社し、その後間もなく、会社の最初のジェネラルモーターの常駐エンジニアとしてデトロイト地域を管轄していました。スコットは、その後数年間にわたって顧客との信頼関係を築くためサポートし、2007年にグローバル自動車セールスのバイスプレジデントとして異動するまで新しい役割に就き、それには上海ベースの任務が含まれました。

グローバルチームの管理体験をして、彼は2012年に米国へ戻り、アメリカでのセールスを指揮すると同時に、グローバル自動車の担当を継続しました。ライル事業所をベースに、スコットは流通、EMS、地域チームの管理の新しい体験を開発しました。スコットは2019年にグローバル リーダーシップ チームのメンバーとしてモレックスの世界中のセールスおよびマーケティング任務の責任者としての役職を受け入れたため、これらのスキルは役立ちます。

パーデュー大学を電気工学の理学士号で卒業したスコットは、インディアナ大学のMBAも取得しています。